様式　３

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 病原体等取扱主任者 | 病原体等取扱副主任者 | 申請者所属部局等の長 | 申請者所属講座等の長 |
|  |  |  |  |

**監視伝染病病原体取扱申請書**

富山大学長　殿

申請日　令和　　　年　　　月　　　日

 　 　　　　　申請者　所属

 　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 監視伝染病病原体の名称(種別，ＢＳＬ)(毒素にあっては，名称，種類及び数量)
 |  |
| 2．監視伝染病病原体を取り扱う目的 |  |
| 3．監視伝染病病原体の実験方法 |  |
| 4．実験に必要な期間 | 令和　　　年　　　月　　　日 ～ 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 5．実験終了後の監視伝染病病原体等の措置(消毒，滅菌法，保管方法等について記入すること。) |  |
| 6．監視伝染病病原体等の取扱責任者 |  |
| 7．監視伝染病病原体等の取扱者　 ＊動物実験を行う場合 | 所　属職　名氏　名　連絡先1. 行う

　　　　動物実験施設の使用　（　1．有　　　2．無　）　　　　動物を取扱う講習受講（　1．有　　　2．無　）2．行わない |
| 8．実験室等名 |  |
| 9．監視伝染病病原体等を外部から受入れる場合（外部機関名，外部機関の取扱責任者名，分与・譲渡承認日及びその他） |  |

注意事項　① 届出者は監視伝染病病原体等取扱の責任者であること。

　　　　　② 海外から輸入する場合は，輸入許可書等の写しを添付すること。

　　　　　③ 国内であっても，外部機関の分与・譲渡許可証明書又は確認書の写しを添付すること。